

けんこうガイド | 11・12月

健康推進課(保健センター内) 〒362-0074 春日2-10-33 ☎774-1411 ☎776-7355

☎=内 容
対 象
定 員
持 ち 物
費 用
申 込 込 込

母子保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
フッ素塗布	11月18日(木) 大谷公民館	☎歯科健診(1歳6か月児健康診査など)を受診した4歳未満児(6カ月間隔で塗布できます) ☎母子健康手帳、タオル、歯ブラシ	費1,365円 ☎当日、直接会場へ
	12月3日(金) 原市公民館 午後1時15分～2時		
10か月児健康相談	11月30日(火) 保健センター	☎平成22年1月の出生児 ☎母子健康手帳、おむつ、バスタオル	☎当日、直接会場へ ※発熱時や感染性疾患の疑いのある人はご遠慮ください。
	午前9時～10時		
妊婦教室 (両親学級併設)	12月7日(火) 保健センター	☎出産予定日が平成23年3～5月の人(2日間で1コース(2日目はパートナーと受講可))	定30組 費300円(食材費) ☎電話で健康推進課へ(先着順)
	12月14日(火) 午前9時30分～午後3時(9時15分から受け付け)		
両親学級 1日コース	12月12日(日) 保健センター	☎平日の妊婦教室に参加できない平成23年1～6月に出産予定の妊婦とパートナー	定20組(先着順) ☎11月4日(木)から電話で健康推進課へ
	午前9時30分～午後3時		
乳幼児健康相談	11月15日(月) 保健センター	☎身長・体重の計測、発達・育児・食事・歯の相談 ☎就学前の乳幼児 ☎母子健康手帳、おむつ、バスタオル	☎当日、直接会場へ ※発熱時や感染性疾患の疑いのある人はご遠慮ください。保護者の健康相談も行います。
	午前9時30分～10時30分		
4か月児健康診査 1歳6か月児健康診査 3歳児健康診査 ポリオ予防接種	対象者には個別通知。通知のない場合は、お問い合わせください。 ※日程など詳しくは、『予防健診一覧 22年8月～11月』または市ホームページをご覧ください。		

成人保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
総合健康相談	12月7日(火) 市役所ロビー	☎保健師・栄養士による健康相談 ☎健康面で心配がある人 ☎健康手帳(持っている人)	☎当日、直接会場へ
	午前9時30分～10時30分		
栄養・健康相談 (生活習慣病予防相談)	11月25日(木) 保健センター	☎保健師・栄養士・運動指導士・歯科衛生士による高脂血症、高血圧、糖尿病、骨粗しょう症など生活習慣病予防のための相談と健康診査後の相談 ☎健康面で心配がある人 ☎健康手帳(持っている人)、歯ブラシ	定5人 ☎電話で健康推進課へ(予約制)
	午後1時～2時20分		
パパと親子体操 1・2・3	11月20日(出) 大石公民館	☎父親と子どもの親子体操 ☎2～6歳(就学前)の子と父親(母親同席も可) ☎運動できる服装、室内用運動靴、バスタオルまたはスポーツタオル、水分補給の飲み物、着替え	定35組 ☎電話で健康推進課へ(予約制)
	午前10時～11時30分		
精神保健相談	12月10日(金) 保健センター	☎保健師・精神科医師による面接相談 ☎精神面で心配がある人と家族	定3組 ☎電話で健康推進課へ(予約制) ※申込時に相談内容を確認します。
	午後1時～3時		
統合失調症患者の家族サロン	11月18日(木) 保健センター	☎共通の悩みを持つ家族の話し合い ☎統合失調症患者の家族	☎当日、直接会場へ
<p>【個別健診】各種がん検診、各種健康診査を実施しています。申し込みは12月10日(金)までです。 【集団検診】乳がん検診、肺がん・結核検診を実施しています。平成23年2・3月の乳がん検診にはまだ空きがあります。肺がん・結核検診の申し込みは11月1日(月)からです。 ※申し込みなど詳しくは、『予防健診一覧 22年8月～11月』または市ホームページをご覧ください。</p>			

平日夜間・休日診療

【平日夜間診療】

小児科・内科

「平日夜間・休日急患診療所」(緑丘2-2-27 上尾医療センター内、☎774-2661・☎772-1353)で行っています。

▷診療日 月～金曜日(祝日を除く)

▷診療時間 午後8時～10時(受け付けは午後8時～9時30分)

【休日診療】

内科・小児科・外科

「平日夜間・休日急患診療所」(上記参照)で行っています。

▷診療日 日曜日・祝日・年末年始

▷診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時(受け付けは午前11時30分まで、午後は3時30分まで)

歯科

「北足立歯科医師会休日診療所」(鴻巣市赤見台1-15-23、☎048-596-0275)で行っています。

▷診療時間 午前9時30分～午後0時30分

【休日】

産婦人科

12月	当番医
5日	ひらしま産婦人科 ☎722-1103・☎722-1146
12日	ナラヤマレディースクリニック ☎771-3659・☎771-3922
19日	木下産婦人科クリニック ☎787-5533・☎787-3801
23日	上尾中央総合病院 ☎773-1111・☎773-7122
26日	ひらしま産婦人科 ☎722-1103・☎722-1146
30日	ナラヤマレディースクリニック ☎771-3659・☎771-3922
31日	木下産婦人科クリニック ☎787-5533・☎787-3801

▷診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時

◆広報掲載の後、当番医の変更が生じる場合もあります。各新聞の埼玉版休日医欄も参考の上、お出掛けください。

●こんな時には、埼玉県救急医療情報センターの県民案内サービスのご利用を！

①救急車を呼ぶほどではないが、緊急に受診が必要なとき

②休日・祝日、夜間などのとき

③どこで診てもらえばよいか分からないとき
診療が可能な医療機関をご案内します。

▷電話番号 824-4199(24時間対応)

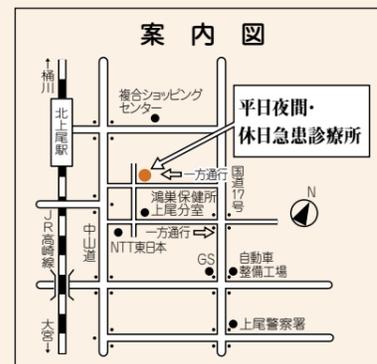
●子どもの急な病気に困ったら小児救急電話相談に相談を！

子どもの急病時(発熱、下痢、嘔吐など)の家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。

▷相談日時 月～土曜日/午後7時～11時

日曜日・祝日・年末年始/午前9時～午後11時

▷電話番号 #8000(NTTプッシュ回線)
833-7911(ダイヤル回線、IP電話、ひかり電話)



354

今月の健康

急性中耳炎と 滲出性中耳炎

耳は体の構造上、外耳、中耳、内耳の三つに分けられます。耳の穴の奥に鼓膜という膜があり、さらにその奥の空間を中耳と呼んでいます。ここでは子どもがかかることが多い急性中耳炎と滲出性中耳炎について述べます。

急性中耳炎とは、急性に発症した中耳の感染症で、耳痛、発熱、耳漏を伴うことがある病気です。子どもが突然激しい耳の痛み(耳痛)を訴えたり、耳から黄色い膿(耳漏)が生じたりしたときは中耳炎が疑われます。赤ちゃんの場合、痛みを訴えられないこともあり、ひどく不機嫌になってぐずったり、しきりに耳に手をやったりします。もちろん大人も発症することがあります。

原因は風邪などよりのどや鼻から入った細菌やウイルスが、鼻と耳をつなぐ管(耳管)を通して中耳に感染を起こすことによつて生じる場合がほとんどです。そのため予防としては、頻繁に手洗い・うがいをすることが大切です。治療は小児科や耳鼻咽喉科を受診してください。軽症の場合は痛みを取るなどの対症的な治療を、中等症から重症の場合は抗生物質などの細菌を殺す薬を飲んだり、場合によつて耳鼻咽喉科の医師が鼓膜を切ったりすることもあります。

滲出性中耳炎とは、中耳内に液体(滲出液)がたまってしまったため、その症状として聞こえが悪くなったり、耳が詰まった感じがしたりする病気です。急性中耳炎と異なり、耳痛や耳漏はありません。やはり子どもがかかることが多い病気ですが、大人もかかることもあります。治療法はさまざまですが、長期的な経過をたどることが多いので、子どもの聞こえに不安を感じたら、早めに耳鼻咽喉科を受診してください。

上尾市医師会